

薬事委員会 WG 記録

日 時：平成 30 年 5 月 7 日(月) 17 時 30 分

場 所：薬剤部・カンファランス室

出席者：安田、諏訪、池田、田中、加納、堀、中島

薬局等出席者：宇野[たんぽぽ]、井口[岐阜薬科]、山内[薬剤]

協議事項

1. 院外処方申請品目の採用について

新たに申請のあった 4 品目(グーフィス錠 5mg、リムパーザ錠 100mg・同 150mg、エビリファイ錠 1mg)について協議の結果、採用を承認した。

2. 院外処方品目の採用中止について

前回の WG で採用となった薬品の同効薬から、ペルマックス錠 250μg を採用中止とした。また、処方量の減少に基づき、関連診療科から中止の確認がとれた 5 品目(グリセリン浣腸「オヲタ」120mL、ベプシドカプセル 50mg、ロナセン散 2%、セレネース内服液 0.2%、インプロメン錠 1mg)を採用中止とした。

3. 院内緊急購入申請品目について

新たに申請のあった 5 品目(ペガシス皮下注 180μg、ファセンラ皮下注 30mg シリンジ、リムパーザ錠 150mg、デュピクセント皮下注 300mg シリンジ、ケアラム錠 25mg)について協議され、使用用途や必要性について確認した。

4. 院内採用医薬品の製剤変更について

デスモプレシンの点鼻液からスプレーへの製剤変更について、関連診療科から確認がとれたことを報告した。また、エナルモンデポー筋注 125mg について 250mg への変更の提案があったが、患者の経済面から変更は行わないこととなった。

その他

1. 院内採用品目の後発品への切替について

各診療科へ通知の上で、30 品目程度を次回の薬事委員会にて切替を行う予定であることを報告した。

次回薬事委員会 WG の開催日時を、平成 30 年 6 月 4 日(月)とした。